

同窓会報



第35号

令和6年2月29日発行
発行/岩手県立岩泉高等学校同窓会
印刷/有限会社宮古プリント
TEL0193-62-2453 FAX0193-64-0755

会員の皆様へ



同窓会長
三田地 泰正

謹んで新春のお喜びを申し上げます。
平素は本校の教育活動、学校経営に深いご理解と厚いご支援をいただき心から感謝とお礼を申し上げます。

コロナ禍でさまざまな教育活動、学校行事が制限、制約された日常生活も『4年ぶりに声が弾んでいます。制限が解かれ各地に行事が戻り、学校でも生徒達が心躍らせて元気な声が響き本来の姿が見えてきました。』

海外では戦争が続き、国内では大きな災害が起きた年の初め、歳月の重さとともに歴史、諸行事を守り続ける難しさを感じる所です。

学校現場では教職員をはじめとする関係者のご尽力により学びを保障し卒業生を送り出す時期となりました。この間のご労苦に心から敬意を表します。

少子高齢化社会や人口減少社会の昨今を背景にした教育の在り方、地域との連携、多様性を重視した教育の実現が引き続き求められています。本校が夢に溢れ、学び喜びに満ちた志を立てて力強く人生を歩んでいくための基礎を培う教場となるよう教育環

境の整備、充実に向けて努力します。同時に目指すべき方向を見定め近未来の社会状況、職業の在り方の変化、判断力、表現力の育成、人間性や学びに向かう力など学校現場で円滑な成果が求められます。

岩泉町も町内唯一の本校が文武両面にわたり、さらに魅力ある学校になるよう全町民を挙げてさらなる進展に支援しています。本校を見守ってくれる皆様方の力に計り知れないものを感じ改めてお礼申し上げます。

教育行政は政治的統制が必要な部分はありますが、地域の生徒達のために安定性、継続性が必要であり、学校と地域との協働関係を強める路線は一貫して続いています。『地域とともにある学校』は公立校の魅力化、立て直しのため今後も重要な理念であります。

教育を取り巻く環境はますます多様化、複雑化、困難化しており、生徒数の確保と教員の質と数を変更することが不可欠でその実現が喫緊の課題であることは周知の通りであります。

昨年の10月には本校創立80周年記念事業が行なわれ生徒のすばらしい進行により記念式典、記念公演、記念講演が実施されました。同窓会名簿、記念誌も発行いたしました。式典にはご来賓をはじめ、歴代の教職員、現職の会員教育関係の方々、何かとご多用の中ご臨席をたまわり、本校の歴史と伝統をしっかり振り返り支えて頂いた先人に学び、思いや願いを大事にしながら改めて感謝と敬意を表す場になりました。

80周年を機に開校以来長年にわたり本校

の進展に寄与して頂きました先人の方々のご努力に、そして地域の皆様方、保護者の皆様、諸先生方に心から感謝と敬意を申し上げます。

社会の変化は複雑化し、教育を巡る状況も変化が増えています。こうした中、我々が見るべきは生徒達の未来と、本校の未来の姿であります。

県立岩泉高校を元気にする為に皆さんと共に前進していきましょう。本年は新たな歴史の第一歩です。新たな『バトンをつなぐ』一年したいと思います。

終りに関係各位のなお一層のご理解とご指導をお願い申し上げますとともに、皆様方のご健勝とご活躍を心からご祈念申し上げます。



ご挨拶



校長
岩 淵 雅 明

同窓会の皆様には、日頃から母校の教育活動に対する物心両面からのご支援、並びにご協力を頂戴しておりますことに厚く御礼申し上げます。

5月連休明けに新型コロナウイルスが5類に移行となり、3年以上も続いた様々な行動制限が緩和されました。あらゆる場面でマスクをつけることが当たり前となり、生徒の表情が見えないことに寂しさを感じていましたが、徐々にマスクを外す場面も増え、生徒たち本来の明るい表情や笑顔が見られるようになりました。体育祭や泉高祭も制限なく実施でき、ウイスクンシンデルズ市との交流も復活しました。今年度は学業、部活動ともに飛躍の年となり、本校が創立80周年を迎えた年になさわしい1年となったと思えます。令和6年の干支は辰であり、岩泉町にとっては縁の深い誠に縁起のいい年です。生徒教職員ともに、学業および部活動に真摯に取り組み、更なる飛躍の年としたいと思いますので、今後とも変わらぬご支援をよろしくお願いいたします。

【今年度の状況】

今年度は39名の新入生を迎え、全校

生徒125名(男子61・女子64名)でスタートしました。本校の定員は240名ですので充足率は52%に止まり、学級減の危機という課題は継続しています。逆転の発想によって、現在ではむしろ小規模である特徴を強みに変えて様々な教育活動に当たっております。このことで、習熟度別個人指導による「分かる授業」の展開、探究学修「KIZUKIプロジェクト」の充実、さらには3年生が高い進路実績を今年も残してくれました。

探究学修「KIZUKIプロジェクト」においては、3年の有原光昭さんによる色弱者に対応した「目のバリアフリー」研究が町内外で高く評価されました。3年生の進路では、就職が18年間連続で100%を達成、進学についても国立大学に7名合格をはじめ、ほとんどの生徒が志望を達成しています。国公立大学に2年連続で5名以上合格したことはこれまでになく、生徒の努力と教職員のきめ細かな指導とが融合した成果であると受けとめています。

また、2年生の修学旅行も、今年は4泊5日の日程で京都・奈良・大阪方面への旅を無事に行うことができました。コロナに加え、インフルエンザの流行も懸念される状況下でしたが、生徒40名全員がすべての旅程を終えて帰って来ることができました。感染症対策が功を奏したわけですが、本校生徒のこころ一番という時の集中力と団結力にはいつも驚かされます。

【創立80周年記念式典】

10月28日(土)に記念式典および記

念公演会を開催しました。記念式典では本校80周年の歩みを振り返り、記念公演会では本校の中野七頭舞に加え、県下屈指の伊保内高校郷土芸能委員会「江刺家神楽」、花巻農業高校鹿踊部「春日流花農鹿踊」の2団体を招待して演舞を行い、好評を得ました。また、12月11日(月)には、株式会社いわてブルージャズ盛岡代表取締役オーナー兼代表取締役社長の、元日本代表としてワールドカップ出場経験もある秋田豊氏を講師として迎え、「これからの岩手を担う者たちへ」スポーツを通して想うこと」と題する講演会を町民会館で開催しました。

【部活動の好成績】

県の上位成績としては、弓道部3年の遠藤未羽さんが県高総体個人戦で第2位となり、札幌で開催されたインターハイに出場しました。本校におけるインターハイへの出場は、実に20年ぶりとなる快挙です。また、陸上競技部3年の坂根脩雅さんが高総体東北大会出場を、ボクシング部2年の藤島叶多さんが新人大会東北大会出場を果たしました。さらには郷土芸能同好会(2年坂下雄斗さん代表)による中野七頭舞が県高総文祭で最優秀賞を受賞し、令和6年に岐阜県で行われる全国高総文祭への出場権を獲得するなど、大きな実績を残しました。

【学校情報の発信について】

昨年度から岩泉町の「広報 いわいずみ」にて、本校の活動の様子を紹介する欄を設けてもらっています。また、本校生徒の活躍の様子はメディア・プラットフォーム「note」に随

時掲載しておりますので、左に掲載したのQRコードを読み取ってご覧いただけます。普段は見られない、学校でのお子様の表情や様子が見られると思います。それでは、今後とも本校の活躍にご注目いただきますようお願いいたします。



岩泉高校noteのQRコード

創立80周年記念誌
販売のお知らせ

岩泉高等学校は昨年をもって創立80周年を迎えました。その節目を記念して、岩泉高校の歴史、特に直近10年の学校の変遷を記録した記念誌を発刊致します。現在の岩泉高校の様子や部活動の活躍、同窓生や旧職員の寄稿等々、充実の掲載内容となっております。是非、ご覧いただければと思います。ご購入をご希望の方は、岩泉高校担当者(TEL:0194-221-2720)までご連絡いただければ幸いです。

※数に限りがございますので、あらかじめご了承ください。



令和5年度 進路関係合格状況

令和6年2月16日現在

【進学】

●国公立大学

岩手大学 教育学部 学校教育教員養成課程
岩手県立大学 総合政策学部 総合政策学科
岩手県立大学 ソフトウェア情報学部 ソフトウェア情報学科
青森公立大学 経営経済学部 地域みらい学科
名寄市立大学 保健福祉学部 社会保育学科
秋田公立美術大学 美術部 美術科
富山大学 芸術文化学部 芸術文化学科

●私立大学

富士大学 経済学部 経済学科
帝京科学大学 生命環境学部 アニマルサイエンス学科
東北学院大学 経済学部 経済学科
金沢学院大学 スポーツ科学部 スポーツ科学科

●私立短期大学

嵯峨美術短期大学 マンガ・コミックアート分野
聖和学園短期大学 キャリア開発総合学科
盛岡大学短期大学部 幼児教育科(2)

●職業能力開発機関

岩手県立二戸高等技術専門校 建築科
いわて林業アカデミー

●医療系専門学校

岩手県立宮古高等看護学院(2)
岩手看護専門学校
岩手リハビリテーション学院 作業療法学科
秋田県歯科医療専門学校 歯科衛生士科
仙台医健・スポーツ専門学校 柔道整復科
MCL盛岡医療大学校 柔道整復学科

●各種専門学校

盛岡医療福祉スポーツ専門学校 介護福祉学科
上野法律ビジネス専門学校 法律行政学科
大原スポーツ公務員専門学校 盛岡校 スポーツ学科
盛岡ヘアメイク専門学校 理容科
盛岡ヘアメイク専門学校 美容科
専修大学北上福祉教育専門学校 保育科
仙台デザイン専門学校 Webデザインコース
仙台こども専門学校 保育科
仙台YMCA国際ホテル専門学校 ホテル科
仙台医療福祉専門学校 くすりアドバイザー科

【就職】

●民間(管内)

小本浜漁業協同組合
社団医療法人 緑川会
中城興産株式会社

●民間(県内)

株式会社 花耶
日産プリンス岩手販売 株式会社
キオクシア岩手 株式会社

●民間(県外)

日本郵便株式会社 東京支社
株式会社 サンベルクスホールディングス

●公務員

陸上自衛隊 東北方面隊 一般曹候補生
陸上自衛隊 東北方面隊 自衛官候補生

(在籍 男子 18名 女子 25名 計 43名)



令和五年度 部活動成績

硬式野球部

★第70回春季東北地区高等学校野球岩手県大会沿岸地区予選 (4月29日～5月6日・高田松原第一球場)

1回戦 0-15 大船渡東高校・住田高校 (5回コールド) 敗者復活1回戦 0-22 宮古高校 (5回コールド)

★第105回全国高等学校野球選手権岩手大会 (7月8日・きたぎんホールパーク)

1回戦 2-18 盛岡中央高校 (5回コールド) 敗者復活1回戦 0-8 釜石高校

弓道部

★第75回岩手県高等学校総合体育大会弓道競技宮古地区予選 (4月22日・宮古市民総合体育館)

男子個人 菊地華月 (3年) 2中/12射、有原光昭 (3年) 5中/12射 ※県大会個人出場資格獲得、小野寺潤起 (3年) 3中/12射、佐々木健真 (2年) 4中/12射、長崎宗真 (2年) 0中/12射、坂下雄斗 (2年) 2中/12射、熊谷瑞玖 (2年) 3中/12射

★第75回岩手県高等学校総合体育大会弓道競技 (5月19日～21日・岩手県営武道館)

男子団体予選 菊地華月 (3年)、有原光昭 (3年)、坂下雄斗 (2年)、熊谷瑞玖 (2年)、小野寺潤起 (3年) 計12中/40射

女子団体予選 遠藤未羽 (3年)、中坪茄 (3年)、三上真校 (3年)、三上ゆい (3年)、熊谷幸芽 (3年) 計17中/40射

★第53回東北高等学校弓道選手権個人競技 (6月24日・福島県郡山市開成山弓道場)

女子個人 遠藤未羽 (3年) 3中/8射 (21位/36名中) 予選敗退 ★令和5年度全国高等学校総合体育大会弓道競技大会 (5月27日・和賀川グリーンパークテニスコート)

女子個人 遠藤未羽 (3年) 1中/4射 (74位/96名中) 予選敗退 ★第42回全国高等学校弓道選抜大会岩手県予選 (10月20日～21日・岩手県営武道館)

男子個人 菊地桐太郎 (2年) 2中/12射 工藤香雪 (2年) 5中/12射 熊谷瑞玖 (2年)、坂下雄斗 (2年)、佐々木健真 (2年) 計13中/36射

女子団体 小根口佳澄 (2年)、信夫瑠花 (2年)、前川優葵 (2年) 計8中/36射

★第62回岩手県高等学校新人弓道大会宮古地区予選 (10月29日・宮古市民総合体育館)

男子個人 熊谷瑞玖 (2年) 1中/12射、佐々木健真 (2年) 3中/12射、坂下雄斗 (2年) 1中/12射

女子個人 菊地桐太郎 (2年) 2中/12射 工藤香雪 (2年) 5中/12射、落瀬結香 (1年) 0中/12射、前川優葵 (2年) 4中/12射

★第62回岩手県高等学校新人弓道大会 (1月12日～13日・岩手県営武道館)

男子団体 小根口佳澄 (2年)、信夫瑠花 (2年)、工藤香雪 (2年)、前川優葵 (2年)、林崎紗来 (2年) 計9中/40射

女子個人 熊谷瑞玖 (2年)、佐々木健真 (2年)、坂下雄斗 (2年)、菊地桐太郎 (2年) 計4中/40射

★第75回岩手県高等学校総合体育大会サッカー競技 (5月20日・岩手県サッカーセンター)

男子個人 熊谷瑞玖 (2年)、佐々木健真 (2年)、坂下雄斗 (2年)、菊地桐太郎 (2年) 計4中/40射

★第58回岩手県高等学校新人サッカー大会宮古地区予選 (11月17日・山田町市民総合運動公園サッカー場)

男子個人 熊谷瑞玖 (2年)、佐々木健真 (2年)、坂下雄斗 (2年)、菊地桐太郎 (2年) 計4中/40射

★第75回岩手県高等学校総合体育大会宮古地区予選 (4月21日・小山田軟式テニスコート)

男子ダブルス1回戦 近藤 巧海 (3年)・阿部 悠汰 (2年) ベア 1-4 宮古商工高校

女子ダブルス1回戦 佐々木ひかり (1年)・宮古高校ベア (OPP参加) 2-4 宮古高校

★第75回岩手県高等学校総合体育大会ソフトテニス競技 (5月27日・和賀川グリーンパークテニスコート)

女子団体1回戦 2-1 平館高校 2回戦 0-3 一関第一高校

★令和5年度岩手県高等学校新人大会宮古地区予選 (8月25日～26日・小山田軟式テニスコート)

女子ダブルス1回戦 佐々木ひかり (1年)・宮古高校ベア (OPP参加) 1-4 宮古高校

本宮 瑠華 (1年)・細工藤百花 (2年) ベア 1-4 宮古高校

本宮 心温 (2年)・桃田 澤 (2年) ベア 0-4 宮古高校

女子団体 (リーグ戦) ※釜石商工高等学校と合同チーム

1試合目 0-3 宮古高校 2試合目 1-2 宮古商工高校

★令和5年度岩手県高等学校新人大会ソフトテニス競技 (9月30日・和賀川グリーンパークテニスコート)

女子団体1回戦 1-2 岩手女子・盛岡中央高校

釜石商工高校・細工藤百花ベア 4-1

本宮心温・桃田澤ベア 0-4

釜石商工高校ベア 2-4

★第75回岩手県高等学校総合体育大会ボクシング競技 (5月26日～5月28日・盛岡南高校)

男子1部バンタム級 1回戦 ○佐々木淑樹 (3年) (2R1分29秒RSSC) 水沢工業高校

準決勝 ○佐々木淑樹 (3年) (1R1分25秒RSSC) 千厩高校

決勝 ●佐々木淑樹 (3年) (1R1分40秒RSSC) 水沢工業高校

男子2部バンタム級 1回戦 ○菊地桐太郎 (2年) (1R1分58秒RSSC) 江南義塾高校

準決勝 ○菊地桐太郎 (2年) (1R1分46秒RSSC) 釜石高校

決勝 ●菊地桐太郎 (2年) (2R1分00秒RSSC) 宮古水産高校

男子ライトウェルター級 1回戦 ●藤島 叶多 (2年) (3R1分01秒RSSC) 県尻尻工業高校

男子ミドル級 1回戦 ○皆川 大弥 (3年) (WP4-1) 水沢工業高校

準決勝 ○皆川 大弥 (3年) (2R0分41秒RSSC) 水沢工業高校

決勝 ●皆川 大弥 (3年) (3R0分30秒RSSC) 盛岡南高校

女子ライト級 決勝 ●工藤 可乃 (2年) (3R0分53秒RSSC) 盛岡南高校

★第64回岩手県高等学校新人大会ボクシング競技 (10月26日～10月29日・水沢体育館)

男子1部ライト級 準決勝 ○藤島 叶多 (2年) (3R1分5秒) 花巻農業高校

決勝 ●藤島 叶多 (2年) (WP0-5) 宮古水産高校

男子2部バンタム級 決勝 ●下屋敷迅利 (2年) (1R0分54秒RSSC) 盛岡南高校

男子2部ライト級 準決勝 ●中田飛羽雅 (1年) (1R1分2秒) 水沢工業高校

男子2部ウェルター級 1回戦 ●川村 大輝 (2R1分31秒) 県尻尻工業高校

女子1部ライトウェルター級 工藤 可乃 認定1位

部活動の活躍

岩手県高等学校総合体育大会弓道競技
女子個人 第二位
東北大会インターハイ出場

人生を変える

二年B組 遠藤 未羽

私は、令和5年度高校総合体育大会弓道競技において、団体では悲願のベスト12入をし、個人では第2位という成績を残しました。同年8月に北海道で行われたインターハイでは、初めての大舞台と会場の並々ならぬ緊張感に吞まれ、上手く自分の力を発揮することが出来ませんでした。しかし、後悔はありません。今まで仲間と高め合うことで得たこの舞台。このような経験ができて良かったと思っています。

弓道部入部当初、弓道はたかが部活だと思っていました。しかし今では違います。弓道は私の人生を変えてくれました。それは、切磋琢磨する仲間の存在があったからです。そして、弓道を継続し、知っていく中で好きになったからです。弓道は挑戦することの大切さを教えてくれました。

私を変えてくれた弓道とその活動を支えてくれた先生方、コーチの方々、家族、仲間の皆、本当にありがとうございます。私はこれからも弓道と共に歩んでいきます。



岩手県高等学校総合文化祭郷土芸能部門
最優秀賞
全国大会出場

挿んだ全国

一年B組 坂下 雄斗

私たちは三年生が引退した後、一年生十名、二年生八名で活動し、貴重な演舞の機会を無駄にしないように、一回一回の演舞で自分たちの各々の目標を設定して、演舞を行いました。また、自分たちで企画して百楽園で公演をするなど、色々なところで中野七頭舞を広めることを全体の目標として掲げました。その目標を達成するために今年も演舞をする時間を長くし、中野七頭舞の魅力を伝えるPR方法も工夫をしてきました。

県大会は主に一、二年生で出場するため、私達はコーチや保存会の方々からご指導をいただきながら、舞の基本となる腰の上げや足の上げなどを見直し、一から練習していききました。先輩方から受け継いできた伝統を引き継ぎ、全国大会に出場すると意気込んで大会に臨みました。その結果、最優秀賞受賞を受賞することができました。指導してくださったコーチや先生方、また支えてくださった家族や地域の皆様本当にありがとうございました。ございました。

これからも私達は、多くの人に支えられていく事を忘れず、中野七頭舞の魅力を全国に発信するため、日々の練習に精一杯取り組んでいきます。



岩手県高等学校総合体育大会陸上競技
5000m競歩 第五位 東北大会出場

高校最後の大会

二年B組 根 脩 雅

昨年の東北大会で悔しい思いをしたので練習の量を今まで以上に増やしましたが、練習量に体の回復が追いつかず東北大会前に怪我をしてしまい大会への不安が大きくなりました。しかし、東北大会では二回目ということもあり緊張せずに競技できました。中学の頃からサポートしていただいた照井先生、食トレニングをともにした三浦君など沢山の人がお世話になりました！三年間ありがとうございました！



岩手県高等学校新人ボクシング大会
男子1部ライト級 第二位 東北大会出場

My Boxing Life!

一年A組 藤島 叶多

新人戦に向けて新たな気持ちで部活動に臨み、迎えた初戦は積極的に手を出してRSCで勝つことができました。決勝では敗れたものの、東北大会への出場権を獲得することができました。東北大会ではリーチの長い相手との試合になりアウトボクシングをされ、結果、初戦での敗退となりました。納得のいくボクシングはできませんでしたが、東北大会の雰囲気を感じてきたこと等、大変実りのある大会となりました。指導してくださったみなさん、本当にありがとうございました。来年度こそ必ずインターハイに出場します。



ويسconsin デルズ市訪問

デルズ派遣を終えて

一年B組 池原 朱音

まず初めに今回このような機会を与えてくださった岩泉町の皆さんと家族に心から感謝しています。ありがとうございました。まずシカゴではアメリカの街の雰囲気を感じ、科学産業博物館では物理学、化学、気象学、農業など様々な分野について体験しながら学ぶことができました。

そしてデルズ到着の日。初めてのホームステイに緊張していましたが、ホストファミリーの皆さんや、デルズの皆さんが優しく迎え入れてくださったおかげで様々な体験をし、楽しい思い出がたくさん作ることができました。デルズ高校でのプレゼン発表は、全校約600人を前にとても緊張しましたが皆さんに楽しんでもらえて嬉しかったです。

本物の英語は学校で学ぶものとは違い難しいと感じることも多くありました。しかし、それでも間違いを恐れずに話すことが大切だと学びました。そしてこの交流を通じて改めてアメリカと日本それぞれの良さ、人々の優しさを感じることができました。今回の学びをこれからの学習そして人生に活かしていきたいと思えます。

最後に、私たちを快く迎え入れてくださったデルズの皆さんそしてホストファミリーの皆さんに感謝しています。また会える日を楽しみにしています。I hope to see you again!



岩手県立 岩泉高等学校

創立80周年記念



10月28日、岩泉町長 中居健一様をはじめ多数のご来賓のご臨席を賜り、創立80周年記念式典が挙行されました。

準備の段階から、多くの場面で同窓会・PTAの方々からご協力をいただき、本校の歴史に新たな1ページを刻むことができました。この場をお借りしてあらためて感謝申し上げます。

また、記念式典の後、記念公演会として3校の演舞が行われました。本校郷土芸能同好会の「中野七頭舞」の他、伊保内高校郷土芸能委員会の「江刺家神楽」、花巻農業高校鹿踊部の「春日流花農鹿踊」を披露していただきました。一般参加の方々にも町内外から多数ご来場いただき、非常に素晴らしい公演会になりました。

そして12月11日に記念講演会が開かれ、「これからの岩手を担う者たちへ」スポーツを通して想うこと」と題して、株式会社いわてグルージャ盛岡 代表取締役オーナー兼代表取締役社長である秋田豊様からご講演いただきました。日本代表選手や監督として活躍された時の体験談等から、目標を持って生活すること、そして、その目標に向かって一所懸命努力することの大切さについて教えていただきました。

節目を無事迎えることができ、気持ちを新たに教育活動に邁進していく所存でございます。何卒変わらぬご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

私は創立80周年記念式典に参加して、改めて色々な方が関わっているのだなと実感することができました。様々な方のお話を聞いているうちに岩泉高校の知らなかった歴史や伝統を知ることができました。このような素晴らしい式典に司会者として、関わられたことを誇りに思います。後輩たちには、創立80周年の歴史と伝統を受け継ぎ、さらにより良い岩泉高校へ発展させてほしいと思います。改めて、岩泉高校に携わる全ての方に感謝いたします。

式典司会 生徒会長 熊谷 幸芽

記念公演会では、花巻農業高等学校鹿踊部、伊保内高等学校郷土芸能委員会、本校郷土芸能同好会による演舞が行われ、三者三様の郷土芸能を見ることができ、とてもワクワクしました。記念公演会を通して、本校には80年もの歴史が、各地域の郷土芸能にはそれ以上の歴史があり、どちらも大切に守り継がれてきたのだと感じました。中野七頭舞の担い手としても、郷土芸能の宝庫である岩手の人間としても、岩手に根付く郷土芸能を大切にしたいと思います。

公演会司会 郷土芸能同好会長 片山 月姫

創立80周年記念講演会で秋田豊さんのお話を聞き、改めて自分を見つめ直すことができました。具体的には、大きな目標を持ち、日ごろから意識することや失敗してもあきらめず最後までやりきることの大切さに気付くことができました。これからの人生で様々な壁にぶつかることが在ると思います。しかし、どんな時も目標を明確に持ち続け心折れずに挑戦し、秋田豊さんのように成功を収めていきたいです。

講演会代表謝辞 サッカー部主将 佐藤 隆乃介

令和5年度 同窓会年会費納入者一覧

(令和5年2月1日～令和6年1月31日納入分まで)

姓 名	金 額	姓 名	金 額	姓 名	金 額	姓 名	金 額
〈令和4年度分〉		伏山 成 男	2,000	八重樫 巴	3,000	山口 けい子	2,000
安藤 勝 夫	6,000	早野 かづ子	2,000	畑 中 昇 平	1,000	内村 喜 郎	1,000
〈令和5年度分〉		木藤 定 治	1,000	佐々木 健 次	3,000	橋本 麻 央	3,000
上ノ澤 芳 康	5,000	菊池 孝 広	1,000	川原畑 精 一	3,000	橋本 知 実	2,000
佐藤 周 一	5,000	三上 義 和	1,000	佐々木 三喜夫	2,000	佐々木 泰 夫	2,000
小原 奨 悟	1,000	三上 貴 史	1,000	斐 地 允 穂	2,000	藤 田 富 じ 枝	2,000
熊谷 実	1,000	作山 覺	2,000	根木地 俊 機	10,000	堀井 るり子	2,000
百刈 秀 則	1,000	中村 公 二	2,000	磯野 友 二	2,000	佐々木 研 一	3,000
佐々木 幸 子	1,000	冬川 喜一郎	1,000	佐藤 昇	3,000	耕野 光 信	6,000
佐々木 勝 彦	1,000	菊池 栄 一	1,000	貝津 順 子	1,000	小須田 憲 弘	2,000
植村 敏 幸	2,000	佐々木 哲 夫	1,000	上ノ澤 一 彦	1,000	三上 陽 一	2,000
工藤 恵美子	1,000	庄子 圭慧子	2,000	田鎖 康 之	3,000	前角地 良 幸	2,000
玉澤 恵 子	1,000	鈴木 清 幸	1,000	佐々木 芳 利	2,000	佐々木 和 江	3,000
岩本 敦 子	1,000	千葉 英 雄	1,000	畠山 利 昭	1,000	村松 満 雄	1,000
山内 忠	2,000	大崎 芳 江	5,000	箱石 昌 市	2,000	大矢 和 秀	3,000
茅野 静 江	3,000	安藤 正 雄	2,000	吉田 陽 子	3,000	穂高 寛 一	1,000
三浦 猛 詩	1,000	八重樫 勇 八	1,000	漆真下 正 男	5,000	中村 知 敬	3,000
加藤 満 康	3,000	八重樫 典 子	1,000	三上 潤	2,000	金澤 富 嘉	2,000
深井 純 子	10,000	上川原 一 夫	1,000	熊谷 由 基	10,000	竹花 恵 子	1,000
橋本 康 光	10,000	千本 孝 志	1,000	熊谷 良 一	5,000	中村 邦 子	2,525
加藤 敦 子	1,000	齋藤 ウ タ	3,000	小野寺 正 行	1,000	佐々木 利 和	2,000
石川 やよい	9,000	山崎 良 子	2,000	菅原 幹 人	2,000	穂高 貞 夫	2,000
工藤 郁 雄	3,000	昆野 裕 治	1,000	三田地 勝 美	2,000	馬場 修	3,000
佐々木 儀 一	1,000	昆野 ゆかり	1,000	田鎖 昇	3,000	内田 秀 子	2,000
千葉 朝 日	1,000	昆野 翔 太	1,000	山下 里 美	1,000	横内 武 久	30,000
千葉 松 男	1,000	遠藤 昭 男	2,000	佐藤 蓉 子	2,000	菊池 義 彦	2,000
中村 謙 一	2,000	吉塚 壮 太	5,000	藤田 博 成	1,000	中村 知 愛	3,000
八重樫 和 子	2,000	佐々木 誠	2,000	立花 節 子	2,000	工藤 充	20,000
木村 正 巳	2,000	佐野 志 保	1,000	菅 沼 成	3,000	橋本 光 男	3,000
畠山 正 和	2,000	根元 茂 孟	3,000	村上 宏 二	2,000	遠藤 幸 夫	2,000
新屋 由美子	2,000	北川 保 子	1,000	佐々木 良 治	1,000	畠山 浩 二	2,000
遠藤 誠 治	2,000	中村 紀 雄	2,000	竹花 昌 明	1,000	渡辺 正 子	1,000
中村 行 宏	3,000	三田地 幸 蔵	2,000	畠山 則 政	2,000	北川 恵 子	1,000
関口 仁 志	10,000	久保居 タミ子	1,000	澤本 清 司	2,000	佐々木 寛 幸	1,000
佐々木 拓 海	1,000	佐々木 京 二	3,000	吉田 強 子	2,000		
佐々木 忠 明	1,000	照井 らんこ	2,000	米 倉 由 季	2,000		

6,000円(令和4年度分) + 366,525円(令和5年度) = 372,525円
 会費納入の御協力、本当にありがとうございます。
 掲載に際しては十分注意しておりますが、お気付きの点がありましたら事務局までお知らせください。

令和5年度 同窓会役員

役 職	氏 名	年 度	役 職	氏 名	年 度	役 職	氏 名	年 度
顧問	安藤 勝 夫	36	理 事	長崎 基 一	小本42	理 事	佐々木 和 江	55
会 長	三田地 泰 正	42	理 事	武田 保 男	48	理 事	小松 義 和	59
副会長	佐藤 周 一	37	理 事	佐々木 勝 彦	50	理 事	佐々木 誠	60
副会長	菅原 淑 子	38	理 事	三田地 俊 洋	50	理 事	遠藤 淳	小川H2
副会長	上ノ澤 芳 康	46	理 事	大弓川 和 徳	52	理 事	畠山 貴美恵	H14
副会長	佐々木 菊三郎	田畑42	理 事	熊谷 浩	54	監 事	佐々木 久 幸	H3
副会長	熊谷 正 志	小川46	理 事	熊谷 英美子	54	監 事	遠藤 光司朗	H9

学校情報サイト
 随時更新中

学校HP
 大幅リニューアル!



学校SNS
 「note」開設しました!

